科目区分	専門教育科目	科目名	イン	ターンシップ 1	科目コード	22L508	担当者		武藤 玲路、濵口 なぎさ、 森 弘行					
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 1年生		学期区分 授業形態	前期 実習	単位数	1	担当	i形態	複数					
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件 選択							
							免許・資格 要件							
科目の主題								学修成果との関連(大◎、中○、小△)						
企業での学外実習の「基礎編 1 」であり、事務や販売、サービスの職場で求められる職業人としての資質や素養を 修得する。											<u>実践</u> 」 意思と 践力			
科目の到達目標								2 多	③ 知	④ 表思	⑤ 実主	⑥ 就		
1.	職場の人達と積極的に触れ合い、明確に自己表現する						実 性 ·	様 性 •	識 • 技	現考 力力 ・・	行体 力性	業 力 ・		
2.	職場で自分に与えられた業務を正確で迅速に遂行する						真摰	協働	能	創判造断	自立	貢献		
3.	向上心を持って自己実現のための職場研究に取り組む							性		カカ	性	ъ		
4.	社会人としての礼儀、服装、言葉遣い、態度で行動する							0	0	0	0	0		
5.	5.							成績評価の方法と割合						
授業方法								実習先の評価(20%) 実習の記録(30%) 提出物(30%) 受講態度(20%)						
現場において「基本的」な業務に携わることで、学内では学び得ない職業人としての資質を身に付ける。また、実 習先の評価のみならず、学内での実習前のガイダンスとレポート提出、実習後の報告会も成績評価の対象となる。														
課題等への対応								授業外学修時間						
実習先の評価を事後指導の二者面談のときに口頭で伝える。								60分						
回数	回数 授業計画								学習課題(予習・復習)					
	〈実習前のガイダンス〉 〇学外実習の概要説明、実習先の希望調査票の作成 〇昨年度の実習報告書の閲覧、実習関連レポートの作成 〇実習心得の熟知、実習課題の作成、関連書類の作成 〈実習期間中〉 〇学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成 ※実働5日間 〈実習後のガイダンス〉 〇学外実習の報告会・反省会 〇実習後アンケートの記入						<実習前> 〇ガイダンスのポイントの整理と実習の準備60分 〈実習期間中〉 〇実習の振り返り、実習日誌・報告書の作成60分 〈実習後〉 〇学外実習の総復習60分							
試験	定期試験を実施しない													
教科書	必要に応じてプリントを配付する。 受講生への メッセージ 企業の方々は、業務多忙な中で時間を割いてみなさんを指導してくた います。常に謙虚な態度で実習に取り組み、専門的な知識や技能の修													
参考書等	必要に応じてプリントを配付する。							極的に活動するよう努めてください。						